

「公益大ウィーク in 山形2011」発表プログラム



2月26日(土)

時間	内容(第1研修室および第2研修室)
11:00 ~12:00	社会起業家育成研究会 山形県・日本政策金融公庫・東北公益文科大学の三者により組織された研究会。今回は、研究会が主催する社会起業家育成講座を紹介するとともに、今年度受講した修了生(本学学生)が事業計画のプレゼンテーションを行います。
12:00 ~13:30	ランチイベント (あごだし・紅花料理の試食コーナー) 農商工等連携対策支援事業として東北公益文科大学が関わる「とび魚だしめんつゆ」「紅花料理」の試食コーナー。学生たちと交流しながら試食をどうぞ。
13:30 ~13:50	東北公益文科大学の紹介 東北公益文科大学での学びや地域とのつながり方、地域共創センターについてなどをご紹介します。
14:00~	公益社会演習の紹介 地域と連携したさまざまなカリキュラムの中から、今年度から開講した「公益社会演習」の取り組みについて、ご紹介します。
14:30~	あごだしプロジェクトの発表 JA山形農工連、山形県漁協と協働で取り組む、酒田市飛島の「とび魚」のだしを使用した「めんつゆ」のマーケティング調査及びデザイン開発について学生たちが報告します。
15:00~	とびしま未来プロジェクト事業発表 開学以来取り組んでいる酒田市飛島での学生活動。さまざまな切り口で飛島の現状と未来について提言します。(平成22年度大学まちづくり政策形成事業(酒田市からの委託事業))
16:00 終了予定	

3月6日(日)

時間	内容(第1研修室および第2研修室)
10:00 ~11:00	「Koeki Kids プロジェクト」発表&模擬授業 今年度、酒田市内の小学校で「公益の授業」を行ってきた学生グループ。より小学生に公益を理解してもらうべく「ワークブック」も製作しました。今回は大学生による公益の授業を体験してもらいながら、これまでの取り組みを報告します。(日本財団採択事業「小学生のための実践授業『公益学をはじめよう』公益コミュニティサポーターの養成」)
11:00 ~12:00	子ども農山漁村交流プロジェクト 学生の視点で地域の資源を再発見しよう。農山漁村における小学生向け滞在型体験授業のプログラムについて、鶴岡市温海地区をモデルに提案します。(鶴岡市からの委託事業)
13:00 ~14:00	情報社会学研究所「地域交流支援事業」採択事業の取り組み 「酒田まちなかアート探検隊」 学生の視点で編集した酒田の紹介観光ブックの作成について、その取り組みを報告 「公益大生による『まちなかサロン』事業」 公益大生による酒田市中心商店街の空き店舗を利用した交流の場づくりについて
14:00~	講演会「地域の発展と大学の役割」 講師:副学長 工藤 教和 今年度6月より就任した工藤副学長が「地域と大学」について、お話しします。
14:40~	パネルディスカッション 「地域発展のための、 地域共創活動の展望」 毎年、日経産業地域研究所の「大学の地域貢献度ランキング」で上位にランクインしてきた東北公益文科大学。これからの地域共創活動はどうあるべきなのか、また地域は大学の地域共創活動に何を期待しているか、どんな注文があるのか、フロアのみなさんとともに、考えたいと思います。
16:30 終了予定	

両日とも、学生による

- クロストーク(地域共創センター企画)
- 共創カフェ(第2研修室にカフェコーナー 併設)を実施

※個別入試相談会も同時開催。入試、就学費用等に関する個別相談。願書のみ必要な方も大歓迎。

お問い合わせ

東北公益文科大学 地域共創センター 〒998-8580 山形県酒田市飯森山3-5-1

Tel・Fax. 0234-41-1065 ホームページ <http://kyoso.koeki-u.ac.jp> Email: kyoso@koeki-u.ac.jp

